



基調色にニュートラルな白を用いた室内。床板には無垢材を使用しています。

木造並みのコストで 鉄筋コンクリート小住宅に挑戦

山法師がのびやかに枝葉を広げる庭を囲むように佇む家。春の芽吹き、夏の青葉、秋の紅葉、冬の雪景色・・・小さいながらも中庭は、暮らしに季節の便りを運びます。

当研究所では予算や面積によらず、自然を携えた家づくりを信条としています。ローコストといっても低価格だけを意味するものではありません。無駄は徹底的に省き、大事な部分は大事にして、良いものを安くつくるのも技術のひとつ。与えられたコストの中で百パーセント以上のことを考え実現し、そこに住まう家族がこころ豊かに暮らせる空間を生み出すように設計します。

施主夫妻からは、「土地は37坪、予算も鉄筋コンクリートにしては少なく、木造と同程度でしたが、ワンランク上の提案をしたもらえたが大満足です」とのコメントをいただきました。



よく整理整頓がされたキッチン。棚の配置や収納スペースについては、入念な打ち合わせを行いました。



生活の様々なシーンに彩を添える中庭。夫婦が互いに仕事を持っているので、メンテナンスの省力化を考慮しています。



リビング・ダイニング・バスルーム、が庭を囲んで建つコの字型の住まい。中庭からの日ざしや、通り抜ける風も心地いい。



堀には半透明の材料（型板強化ガラス）を用いプライバシーを守りつつ閉塞感を防ぐよう配慮しています。

所在地	金沢市
延べ面積	146㎡
構造規模	鉄筋コンクリート造 2F
施設内容	専用住宅
設計監理	アーキ・アーバン建築研究所+中出喜美男
	TEL 076-222-3916